

図書館だより SAKUらいぶ

作新学院大学

令和4年10月号

102

作新学院大学女子短期大学部 図書館

☆内 容☆

- ・読者から表現者へ
- ・「宮っ子チャレンジ」奮戦記
- ・あなたのページ
- ・らいぶ Question
- ・開館カレンダー

読者から表現者へ

人間文化学部 木村 雅史

「彼が目を覚ましたとき、恐竜はまだそこにいた。」

これはグアテマラの作家、アウグスト・モンテローソ（1921-2003）が書いた「世界一短い小説」である。原語のスペイン語はわずか7語の文章である。

大学生の時、文学の授業で「この小説に関する批評を書け」という課題が出て、私を含め受講生は皆面食らってしまった。批評しろと言われても、ストーリー（？）はこの一文しかなく、作家についても先生は何も教えてくれない。私は悩みに悩んだ結果、想像力を最大限に駆使して、この一文が最後の一文になる小説を自分で創作し、提出した。なぜ小説を書いてしまったのだろうと不思議な気持ちになりながら授業に出てみると、他の受講生も大半が私と同じく、この小説から連想した「自分の小説」を書いていた。その結果、授業は自作の小説発表会のようなになったが、小説とは何か、批評とは何か、をめぐって議論になり、たった一文の小説を題材に大いに盛り上がり、楽しい授業になった。

優れた作品には、読者のなかにある「何か」をどうしてもなく刺激して読者を表現者の立場に引きずり下ろしてくる力がある。心を動かされる作品に出会ったら、読むだけではなく、批評を書く、その考察を人に話す、議論するなど自分の心の動きをかたちにしてみたい。表現することをとおして作品に込められている「何か」を引き継いでいくことの緊張感や楽しさを是非味わってほしいと思う。

「宮っ子チャレンジ」 奮戦記

8月29日からの5日間、本図書館において「宇都宮市社会体験学習（宮っ子チャレンジ）」として宇都宮市立清原中学校2年生生徒5名を受け入れました。この目的は次のようなことです。



地域の多くの人と触れ合う社会体験活動を通して、働くことの尊さを実感させ、他人を思いやる心や社会のためになることを積極的に行う態度を育み、主体的に自己の在り方や生き方を見つめさせる。また、3年間を見通した継続的ななかかわりを通して、地域ぐるみで子どもを育てる意識の高揚を図る。（宇都宮市役所「HP」参照）

宮っ子チャレンジプログラム

5日間のめあて	図書情報課長講話
新聞整理	図書移動作業
学内探検	蔵書点検体験1
図書館長講話	図書整理
荷捌き室整理	蔵書点検体験2
5日間の振り返り	

中学生5名は、左のプログラムをもとに5日間の「図書館勤務体験」を行いました。



図書館長講話を聴いたり、書架調整のため

たくさんの本を移動したりするなど本図書館勤務ならではの仕事を実践してもらいました。「蔵書点検体験」では、今年度導入した最新式の蔵書点検機材と、昨年度までの機材の2種類の体験をしてもらいました。生徒たちは、最新式の機材の資料読み取りの圧倒的な速さに驚きの声を上げていました。そして、5日間の振り返りでは、次のようなことを話していました。

- ・ 図書館利用者には見えないたくさん仕事があることが分かった。
- ・ 館長さんの講話では、大学の先生の研究の話が聴けて有意義だった。
- ・ 本は重くて図書館の仕事が大変だということが分かった。
- ・ 体験で、自分の将来のことを考えることができた。

5名の生徒は、しっかりと仕事をしてくれました。この体験を生かして、充実した学校生活を送ってくれると嬉しい限りです。



東洋哲学を味わい、千年の時間を回想 ～慶祝日中国交正常化 50 周年記念～

経営学部 経営学科 3年 房碧寒

書籍は私たちの良師であり、親友である。日中国交正常化 50 周年を迎えるに当たり、この何千年も経った今も、有益な本「論語」を皆さんにお勧めしたい。

「論語」は、孔子とその高弟の言行を、孔子の死後に弟子が記録した書物である。儒教の経典である経書の一つで、朱子学における「四書」の一つに数えられる。儒学は中国の文化を支えて、その後の社会発展にも強い影響を与えている。



「論語」は多くの学者に研究され、同時に世界文化交流においても非常に意義がある。東アジア各国で 2000 年以上に亘り強い影響力を持ち、同じ東アジア文化圏に属する日本は必然的にその思想の影響を受けている。「論語」が日本に伝わった後、日本人の生活のあらゆる面にその内容が浸透している。有名な書店である「三省堂」、「有隣堂」などの名前はそれぞれ「論語・学而」の“吾日三省吾身”『私は毎日いろいろと反省しています。』と「論語・里仁」の“徳不孤、必有鄰”『道徳を実践する者は孤立しない。必ずその徳を慕って集まってくる隣人（同志・仲間）がある。』からきている。「論語」は朝鮮半島から日本に伝わったが、日本の「古事記」によると、応神天皇時代、百濟使王仁が十巻の「論語」と一巻の「千字文」を日本に伝え、儒教思想を広めたとある。

【論語と日本教育】

日本では、室町時代から明治維新及び近現代にかけて、「論語」を代表する儒家文化が広まり、その教育思想は日本の文化教育に大きな影響を与えた。室町時代後期には、寺院は寺子屋を開設し、四書五経を教材として民衆を教育し儒教思想を浸透させた。

徳川家康は、1603 年に江戸で幕府を設立し当時の日本の最高統治者となったが、彼は自分で「論語」を読んだだけでなく、これを武士階級の「必読書」とするとともに、日本人全体に理解させようとした。また、江戸幕府は儒家思想家を重用して政治を行ったが、全国の各藩においても藩校が創立され儒家典籍を教科書に使用しながら学びを進めた。江戸時代中・後期になると、庶民に開かれた寺子屋が多くなり、ここを通じて「論語」が一般大衆にも広まっていった。

孔子の教育思想は、日本の近代の統治者にも影響を与えた。明治天皇（政府）は 1890 年、「教育勅語」を公布し、その中で“父母に孝に、兄弟に友に、夫婦相和し、朋友相信じ”と示した。このことと、「論語」にある“入則孝、出則弟、謹而信、汎愛衆、而親仁”は、『若者は、家では親孝行をしなさい。外に出たら目上の人に仕え、言動を謹んで広く人々を愛し、人徳を持っている人と仲良くしなさい。』という同じ意味をもっており、「教育勅語」が儒教の倫理を教育の思想としていることが分かる。

儒教思想は、東方文化の主要構成要素であり、日本の教育にも大きな影響を与えたのである。

らび Question

「八つ墓村」(角川文庫)

913.6/Yo より出題

この本は、横溝正史の長編推理小説です。山村の因習や祟りなどの要素を取り入れた小説スタイルは、後のミステリー小説に大きな影響を与えました。今回の question は、この本にまつわるものを出題してみました。

- 第1問 八つ墓村は、(①) 県と (②) 県の県境にある山中の一寒村である。
 第2問 この村で起きた事件を解決した探偵の名前は (③) である。
 第3問 物語の終末で、黄金の「大判」が270枚発見されるが、この「大判」は、もともと戦国大名の (④) 氏のもものと伝えられている。
 第4問 この物語の中の一連の事件の真犯人は (⑤) という名前である。

図書館の本から出題しています。

答えはカウンターにある解答用紙に記入してください。

今年度中に全問正解を3回達成した方に、記念品を贈呈します。



開館カレンダー





2022年10月・11月

10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

	午前9:00～午後6:00
	午前9:00～午後5:00
	午前9:00～午後1:30
	休館日

7月より、**一般利用者の入館を再開**しております。来館時事前予約は不要ですが、カウンターにて「一般利用者記入用紙」等の記入をお願いします。発熱等の体調不良がある方は、入館をご遠慮願います。感染防止対策については、館内での指示に従ってください。ご理解・ご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染状況により、開館予定が変更になる場合があります。最新の状況については、図書館HPをご確認ください。

~~~~~ 発行・編集 ~~~~~  
 作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館  
 Tel 028-670-3651・3652  
 Fax 028-670-3619  
 E-mail tosyo@sakushin-u.ac.jp  
 URL <http://www.sakushin-u.ac.jp/library/>

